

# News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.57

SPRING  
2015



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

## 祈りの霊

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



万物の終わりが近づきました。ですから、  
祈りのために、心を整え身を慎みなさい。

(ペテロの手紙 第一 4章7節)

この2月、AKWMでは大きな出来事がありました。2月19日、AKWMの愛するスタッフであった近藤宏子さんが心筋梗塞で天に召されたのです。近藤さんは、2000年の『工藤篤子音楽ミニストリーズ』（現・工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ）設立以来、誠実に仕えてきてくれたスタッフでした。イスラエルを愛してユダヤ人伝道団体でも働き、頭脳明晰で、思いやり深く、神と人ともに愛された、忠実な「神のしもべ」でした。何よりも、彼女は「祈りの人」でした。彼女からのメールの最後には、いつも、「毎日あなたのために祈っています。」と書かれていました。また、近藤さんが「祈り人」として同行してくれたコンサートや奉仕には、いつも格別な神の守りと祝福がありました。

近藤さんが倒れてから召されるまでの10日間、私はドイツで、彼女の癒しを、毎日何時間も神に叫び求めました。召される前日には断食の祈りに導かれました。そしてその夜、祈りの中で深い平安と賛美が心の底から湧き上がってきたのです。その時私は、主が私たちの切なる祈りに応えて、彼女を回復させてくださったに違いないと思いました。

しかし、ドイツ時間の翌朝、彼女は天のお父様のところへ帰って行きました。主が彼女に与えてくださったのは、やがては朽ちていく地上のからだの癒しではなく、もっとすぐれた癒し、つまり朽ちることのない永遠のからだと天の御国だったのです。前夜に与えられた平安と神への賛美は、近藤さんが、この世の幕屋を脱ぎ捨てて、新しいからだに生まれ変わり、天に迎え入れられる「しるし」だったのではないかと思います。

あれから一か月、私の祈りに大きな変化が生じています。そのひとつは「信仰の祈り」です。以前は、主が応えられるかどうか半信半疑で祈っていたことが多々あったと思います。しかし、今は、主のみこころと確信することは、神がその願いをすでに聞いてくださったと信じて祈るようになりました。

何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるといふこと、これこそ神に対する私たちの確信です。私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでにかなえられたと知るのです。  
(Iヨハネ 5:14-15)

もうひとつの変化は「忍耐の祈り」です。短いながらも10日間の祈りを通して、屈しないで祈り続ける大切さを学びました。ルカの福音書18章で、イエスさまは、自分を訴える者を裁いてくださいと執拗に裁判官に申し出たやもめのたとえを用いて、いつでも祈るべきであり、失望してはならないことを教えておられます。ここで語られているのは、神のさばきを求める祈りです。もし霊の戦いの中にいるなら、この世や人々を、時に信仰者さえも支配しようとするサタンとその手下どもが裁かれるまで、日夜神を呼び求めて祈り続けなければなりません。主は、神に選ばれた者の訴えを、決していつまでも放っておかれないからです。

AKWMは大切な霊的支え人を失いました。私には今も、鈍痛のような喪失感と悲しみがあります。しかし、70人の長老たちにモーセの霊が分け与えられたように、エリシャがエリヤの霊を受けたように、近藤さんの召天を通して、主が彼女の「祈りの霊」を、私にも分け与えてくださったのではないかと考えています。

そして今、主は私に、「もっと祈りなさい。絶えず祈りなさい。信仰をもって、御霊によって祈りなさい。」とおっしゃっているようです。4月からの日本、中国、台湾での奉仕のために、人々の救いのために、私に「神の愛」「信仰」「聖霊の力」を増し加えてくださるよう、霊の戦いに勝利するために、主の来臨を待ち臨みつつ、今の祈りの時を、大切に生きたいと思っています。



# イスラエル・レポート

1月20日～28日、福島第一聖書バプテスト教会のイスラエル・ツアーに、賛美者として同行させていただきました。佐藤彰先生とガイドの享子さんの素晴らしいメッセージに併せて、この者もいたるところで賛美をさせていただきました。また、ヨルダン川では、3人が洗礼を受けました。ほんとうに、言葉に言い尽くせぬほどの素晴らしい恵みをいただいた8日間でした。5回目の聖地旅行でしたが、今回ほど、イスラエルへの愛が湧き上がった旅行はなかったと思います。苦しみを経験し、今もその中を通過されている福島第一聖書バプテスト教会の皆さんを優しくその御腕に抱く主の愛に私も取り込まれ、その同じ愛が、イスラエルにも注がれていることを感じました。いや、イスラエルに注がれている神の愛が、福島第一聖書バプテスト教会の皆さんを包んでくださっていることに気づかされた、と言うのが正しいかもしれません。

私たちの兄であるユダヤ人の多くは、まだ、イエシュア(イエス)をメシアとして受け入れていません。しかし、1948年にイスラエルの国が復興し、聖書に書かれている神の約束、ご計画が着々と成就して来たことを見るのです。

パウロは、ローマ人への手紙の中で、彼の中には大きな痛み、悲しみが有り、同国人(ユダヤ人)のためなら、自分がキリストから引き離されて、のろわれた者となることさえ願いたいと言いました。そして、「子とされることも、栄光も、契約も、律法を与えられることも、礼拝も、約束も彼ら(イスラエル人)のものです。」と証ししています。

アブラハム契約、モーセ契約、ダビデ契約だけでなく、キリストの血潮によって与えられた新約も、ユダヤ人に与えられたものです。私たち異邦人クリスチャンは、イエスを信じる信仰によって、その祝福に加えていただいた者たちです。パウロは、そのことを、野生種の枝である私たちが、本来の枝に混じって接ぎ木され、そのオリーブの根の豊かな養分を共に受ける者とされたのだから、もとの枝に対して誇ってはいけなさと、ローマ人への手紙11章で語っています。

しかし、教会の父たちの多くは、その祝福がユダヤ民族から教会に移ったとする神学を打ち立てました(置換神学)。また、長い歴史の間、多くの国々が、キリストの名によってユダヤ民族を迫害してきました。しかし、今、多くのクリスチャンがその間違いに気づき始めています。

すべての祝福の基である契約をアブラハムと結んだ時、神はこう仰せられました。「あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」(創世記12:3)それゆえ、歴史を見てみると、これまで神の約束の民を迫害した多くの国々はのろいを受けて衰退しました。

エルサレムの平和のために祈れ。

「おまえを愛する人々が榮えるように。

おまえの城壁のうちには、平和があるように。

おまえの宮殿のうちには、繁榮があるように。」

私の兄弟、私の友人のために、さあ、私は言おう。

「おまえのうちに平和があるように。」

私たちの神、主の家のために、

私は、おまえの繁榮を求めよう。

(詩篇122:6～9)

「エルサレムの平和のために祈れ。」それはまず、私たち救われた者たちが、私たちの兄であるユダヤ人の救いのために祈ることだと思います。主が来臨される時、イスラエルはみな救われます。神が彼らの罪を取り除くからです。その日まで、主に覚えられている私たちは、その日が来ることを、証しし続けて行かなければならないと思っています。

主に覚えられている者たちよ、黙りこんではならない。主がエルサレムを堅く立て、この地でエルサレムを榮誉とされるまで、黙ってはいはならない。(イザヤ書62:6後半～7)

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター  
テナント募集**

2F80.7坪 地下鉄北浜駅 ②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10  
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

医療法人  
**クリニック石田**

診療科目/耳鼻咽喉科

〒558-0055  
大阪市住吉区万代3-12-5  
ハイムスタイン2階

南海高野線、帝塚山駅下車/徒歩10分  
阪堺軌道鉄道上町線、帝塚山3丁目下車/徒歩5分  
大阪府立急性期医療センター前/北に徒歩3分

**TEL.06-6676-1700**  
院長:石田 稔  
http://www.eonet.ne.jp/~clinic-ishida/

産科・婦人科・小児科  
医療法人社団グロリア会  
**月寒グロリアクリニック**

院長 平島 功二  
副院長 片桐 博

〒062-0053  
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号  
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社  
**富川グロリアホーム**

「終の住みか」を備えるために  
労しています。

〒055-0006  
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49  
TEL.01456-3-4000

**ミクニカイ株式会社**  
水とエネルギー

本社 〒532-0033  
大阪市淀川区新高3丁目7番9号  
TEL.(06)6394-0671  
FAX.(06)6394-0710  
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com  
URL:http://www.mikunikikai.com

ベルギーに近い、オランダ南部の田舎に休養にきませんか?  
グループでも個人でも、自費でも食事付きでもOKです。

**CFC**  
Christian Fellowship Center  
**みどりの牧場**  
John & Asako Payton

Wilhelminalaan 25, 5512BJ Vessel, The Netherlands  
Tel. +31(0)497-592090 Fax. +31(0)497-591389  
e-mail: asako@payton.nl asakotwama@gmail.com

内科 小児科 **阿多医院**

院長 阿多 雄一

〒729-5731  
広島県庄原市西城町西城63  
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

キリスト教葬儀

**K+art**  
ケーアート

☎0120-28-6642 (24時間対応)  
http://www.k-art.co.jp

〒590-0964 大阪府堺市堺区新在家町東4丁4-6



# 賛美の花束 20

レマン・ツィオン(シオンのために)

AKWMは、2000年に多くの方々のご協力を得、大阪の黒田禎一郎師主幹の『ミッション・宣教の声』を通して設立に導かれました。そのスタートにはさまざまな新しい出来事が伴いました。ドイツ人教会の伝道師職辞任、日本での事務局設置、新しい活動などですが、内的出来事のひとつは、「ユダヤ人への祈り」でした。

きっかけは、スペイン人クリスチャンの友人がプレゼントしてくれた『イスラエル』というタイトルのCDでした。その中には、S.グリーン、M.ウィット、M.ヴィダル、S.アレンといった、世界で活躍しているヒスパニック系クリスチャン・アーティストによるユダヤの賛美や、自作自演のイスラエルのための祈りの曲が収録されていました。

CDジャケットには、こう書かれていました。

このCDは、以下の4つの目的と事実のために制作されました。

1. これまで何千人ものユダヤ人が、日タインマヌエルをメシアとして受け入れていることに、私たちの喜びと愛を表明するために。
2. 私たちの受けた祝福の根はユダヤ人にあるから。  
ヨハネ4:22「救いはユダヤ人から出る」
3. 長い歴史の間、「キリストとキリスト者」の名のもとに、私たちの兄弟であるユダヤ人を迫害し、言葉に表すことのできない苦しみを負わせてきたことへの、私たちの謝罪の声を、イエシュア・ハ・マシア(イエス・キリスト)に献げるため。
4. 「兄弟たち。私が心の望みとし、また彼ら(ユダヤ人)のために神に願い求めているのは、彼らの救われることです。」(ローマ10:1)

その文章を読みながらCDを聞いていくと涙が止まらなくなり、最後には嗚咽状態になりました。ユダヤ民族が、神がご自身の栄光を現わすために特別に選ばれた民であり、またその選びは今も変わらないことが分かりました。主が、私の心の中にユダヤ人への特別な思いを与えてくださった時でした。その後、ホロコースト生存者との出会い、いくつかのユダヤ人伝道・救援団体との関係が始まりました。また、ユダヤの歴史・文化、原語・文学体系から聖書を読み解く学びも始まりました。

イスラエルのために祈る時、よく賛美するのが、イザヤ書62章1節からの賛美歌「レマン・ツィオン」です。1月のイスラエル旅行でも、エルサレムのヤド・ヴァシム(ホロコースト記念館)の庭にある、杉原千畝氏の記念碑の前で、皆でこの賛美歌を歌いました。第二次世界大戦中、リトアニアの外交官であった杉原千畝氏は、外務省からの訓令に反してビザを発給し、6000人のユダヤ人を助けました。

私たちは、主がシオンに來臨され、神の栄光がエルサレムに輝くまで、主を証してゆかなければなりません。暗闇の力が覆う今、マラナタ! (主よ来てください!)、と叫び祈ります。主が来られる時こそ、神がエルサレムを栄誉とされる時であり、敵が滅ぼされ、私たちの救いが完成される時だからです。

「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。主イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン (黙示録22:20後半、21)

## レマン・ツィオン

エリシェバ・ショムロン作曲・イザヤ書62章1節  
日本語訳：笹谷明代

シオンのために私はだまっていない  
エルサレムのために私はだまりこまない  
その義が朝日のように光を放ち  
救いが太陽のように燃えるまでは

教会や少人数グループでの  
イスラエルツアーを  
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご希望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド  
ツーリストセンター

担当:石田

TEL:06-6226-1307

FAX:06-6226-1308

E-mail:htcjrnm@nifty.com

## NEWアルバム

よき力に守られて  
VON GUTEN MÄCHTEN  
定価2,500円(税込)



賛美セミナー  
DVD 2枚組  
13年11月4日大阪セミナー録音  
定価4,000円(税込)  
賛美セミナー  
CD 4枚組  
13年11月9日東京セミナー録音  
定価4,000円(税込)

賛美セミナー DVD、CDも好評発売中!

## 工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中

ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで



ほんとうの願い  
定価3,000円(税込)



神だけが  
定価2,500円(税込)



カンシオン  
定価2,500円(税込)



Come To Me  
定価3,000円(税込)



賛美のこころ  
定価1,600円(税込)



たましいの歌  
定価3,000円(税込)



賛美 Adorar  
定価1,500円(税込)



鳥のうた  
定価2,500円(税込)

Notice 「賛美セミナー」主催をご希望、あるいはお考えくださる教会・団体がありましたら、どうぞいつでもお気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。





# Schedule 工藤篤子 2015年スケジュール

4月	
17日(金)	来日
25日(土)	札幌賛美セミナー(札幌聖書キリスト教会)
30日(木)~5月4日(月)	中国の公認教会にて賛美奉仕
5月	
11日(月)~18日(月)	台湾コンサート・ツアー
12日(火)	高雄箏雅教会コンサート(夜)
14日(木)	高雄塩埕教会コンサート(朝)
15日(金)	高雄三民教会コンサート(夜)
16日(土)	台南新堂教会コンサート
17日(日)	嘉義東門教会コンサート(朝)
	雲林虎尾教会チャリティーコンサート(夜)
23日(土)	折尾クリスチャン・チャーチ 教会創立80周年記念コンサート 14:00 (福岡県、北九州市)
24日(日)	折尾クリスチャン・チャーチ礼拝 「賛美&証し」10:30
31日(日)	インマヌエル聖宣神学院教会 チャペルコンサート 13:30

6月	
4日(木)	帰独
28日(日)	West LA Holiness Church コンサート 14:30
30日(火)~7月3日(金)	北米ホーリネス夏季修養会
7月	
5日(日)	サンフランシスコ・コンサート
29日(水)~8月2日(日)	第32回ヨーロッパ・キリスト者の集い (チェコ、プラハ)
10月	
上旬	来日予定
24日(土)	日本MB教団枚方キリスト教会 賛美コンサート
25日(日)	宝塚栄光教会 チャペルコンサート
29日(木)	第14回AKWM主催チャリティーコンサート
11月	
1日(日)	在日大韓キリスト大阪北部教会 賛美コンサート
7日(土)	大阪賛美セミナー(北浜スクエア9F)
21日(土)	衣笠中央キリスト教会 チャペルコンサート
28日(土)	行田カバネント教会 クリスマスコンサート(予定)
12月	
5日(土)	日本ホーリネス教団東京聖書学院教会 クリスマスコンサート
7日(月)	ブレイズ・ワークショップ
13日(日)	高槻バプテスト教会 クリスマスコンサート
23日(水)	札幌聖書キリスト教会 50周年記念クリスマスコンサート

## 工藤篤子 賛美セミナー/レッスン SAPPORO 2015 — 主に喜ばれる賛美を求めて —

4月25日、札幌聖書キリスト教会において、「賛美セミナー」を開催いたします。教会での賛美のあり方が大きく問われている中、聖書から、主に喜ばれる賛美を共に学び、また、近年、教会の賛美の中に浸透しているビート音楽とその影響について、そして聖書が語る音楽と賛美の違いについて学ぶセミナーです。賛美奉仕をなさっている方々に限らず、賛美について学びたい方はふるってご参加ください。北海道のみならず、本州からのご参加も大歓迎です。

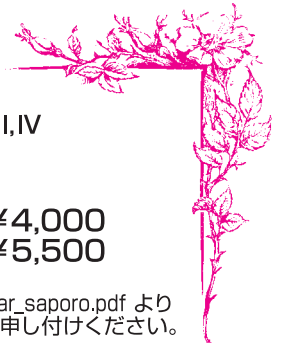
2015年4月25日(土)

会場 / 札幌聖書キリスト教会  
10:00 ~ 15:00 セミナー I,II,III,IV  
15:30 ~ 17:00 公開レッスン

受講料 /

■賛美セミナーのみ : ¥4,000  
■賛美セミナー&公開レッスン : ¥5,500

パンフレット・申込書は、  
[http://atsukokudomm.com/pdf/seminar\\_sapporo.pdf](http://atsukokudomm.com/pdf/seminar_sapporo.pdf) よりダウンロード、あるいは、事務局までお申し付けください。



## 2014年AKWM会計報告

感謝と共にご報告いたします。



2013年より繰越	1,435,520 円
2014年収入	4,875,256 円
2014年支出	4,852,553 円
収 支	1,458,223 円



工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 事務局  
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター5F  
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

口座が新しくなりました

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ」  
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 瓦町支店 (店番003)  
普通預金0133752 「工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ」

※三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

[akmm@atsukokudomm.com](mailto:akmm@atsukokudomm.com)

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>